

その他の債権・債務 第1問 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、問題文で指示されている勘定科目以外は、許容勘定科目表から最も適当と思われるものを選ぶこと。

1. 広島商事(株)は、岡山商事(株)に現金¥5,000,000を期間1年、年利率3%の条件で貸し付けた。なお、利息は返済時に受け取ることにした。
2. 1.について、岡山商事(株)の仕訳を行いなさい。
3. 1.について、返済日となったので、岡山商事(株)は広島商事(株)に対して、元本と利息の合計金額を小切手を振り出して支払った。
4. 3.について、広島商事(株)の仕訳を行いなさい。
5. 山口水産(株)は、不用になった備品(取得原価; ¥500,000、減価償却累計額; ¥400,000)を島根物産(株)に¥80,000で売却し、代金は翌月末に受け取ることにした。仕訳方法は間接法によるものとする。
6. 5.について、島根物産(株)の仕訳を行いなさい。なお、島根物産(株)は自社で使用するために、当該備品を購入している。
7. 5.について、代金支払日が到来したので島根物産(株)は山口水産(株)に対して、小切手を振り出して代金を支払った。
8. 7.について、山口水産(株)の仕訳を行いなさい。
9. 鳥取物流(株)は、事務機器販売を営む兵庫商事(株)から備品としてコピー機を¥650,000で買入れ、代金は1か月後に支払うことにした。
10. 9.について、兵庫商事(株)の仕訳を行いなさい。

その他の債権・債務 第1問 模範解答

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	貸付金	5,000,000	現金	5,000,000
2	現金	5,000,000	借入金	5,000,000
3	借入金 支払利息	5,000,000 150,000	当座預金	5,150,000
4	現金	5,150,000	貸付金 受取利息	5,000,000 150,000
5	備品減価償却累計額 未収入金 固定資産売却損	400,000 80,000 20,000	備品	500,000
6	備品	80,000	未払金	80,000
7	未払金	80,000	当座預金	80,000
8	現金	80,000	未収入金	80,000
9	備品	650,000	未払金	650,000
10	売掛金	650,000	売上	650,000

【解説】

3. 支払利息； $¥5,000,000 \times 3\% = ¥150,000$